

第37回 環境工学連合講演会

先進サステイナブル社会における 環境工学の役割

2025年5月27日 [火]

日本学術会議講堂＋オンライン開催

日時

2025年5月27日（火）10:00～17:30

参加費

無料

参加申込

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2025/381-s-0527.html>

定員

現地参加 130名/オンライン参加 500名
(申込先着順 定員に余裕がある場合、当日参加も受け付けます)

オンライン講演会
アクセス

上記URLで申込いただいた方に、開催前日までにメールでZOOMおよび講演会論文集へのリンク情報をお送りします

問い合わせ先

(一社) 日本機械学会事務局 環境工学連合講演会担当
(E-mail: 2025env@jsme.or.jp)

主催

日本学術会議 環境学委員会 環境科学・環境工学分科会

共催

化学工学会, 環境科学会, 環境資源工学会, 空気調和・衛生工学会,
資源・素材学会, 地盤工学会, 静電気学会, 大気環境学会,
土木学会, 日本LCA学会, 日本化学会, 日本機械学会 (幹事学会), 日本建築学会,
日本水道協会, 日本セラミックス協会, 日本鉄鋼協会, 日本土壌肥料学会,
日本分析化学会, 日本水環境学会, 廃棄物資源循環学会



参加申込専用ページ
(Peatix)

タイムテーブル

開会 (10:00~10:10)

開会挨拶

北川 尚美 (日本学術会議第三部副部長/東北大学)

招待講演

資源循環 1 (10:10~11:10)

座長: 中井 智司 (化学工学会/広島大学)

排水・廃棄物のアップサイクルによる
価値創出型資源循環システムの構築: 課題と機会

寺田 昭彦 (化学工学会/東京農工大学)

持続可能な社会形成に必要なリサイクルの
課題と対応策を支える研究

星野 岳穂 (日本鉄鋼協会/東京大学)

排水マイニングで拓く持続可能な資源循環の
展望と課題

久保田 健吾 (土木学会/東北大学)

資源循環 2 (11:20~12:20)

座長: 小林 優 (日本土壌肥料学会/京都大学)

プラスチック資源循環のための評価フレーム
ワークの構築: サーキュラービジネスモデル
の視点から

菊澤 育代 (廃棄物資源循環学会/A luten (アルテン))

メタン発酵を中核とした資源循環システムの構築

中村 真人 (日本土壌肥料学会/
農業・食品産業技術総合研究機構)

遷移金属触媒を用いる二酸化炭素資源化反応
—可視光エネルギーの利用に向けた取り組み—

村田 慧 (日本化学会/理化学研究所)

特別講演 (13:30~14:00)

座長: 松山 智哉 (日本機械学会/三機工業株式会社)

テクノロジーと自然の調和による
2050年の持続可能な社会の展望

山崎 美稀 (日本機械学会/株式会社日立ハイテク)

招待講演

地球環境・生活環境 1 (14:10~15:50)

座長: 小瀬 博之 (空気調和・衛生工学会/東洋大学)

脱炭素社会に向けた市民の行動変容に対する
情報提供のあり方

栗栖 聖 (日本水環境学会/東京大学)

建築物の環境性能の見える化による
SDGs達成への貢献

林 立也 (空気調和・衛生工学会/千葉大学大学院)

空間情報技術を用いた環境評価

山本 佳世子 (環境科学会/電気通信大学)

大気中の温室効果ガスの濃度変化

向井 人史 (大気環境学会/国立環境研究所)

持続可能な社会の実現に向けた技術の
社会経済性評価の視点

尾下 優子 (日本LCA学会/東京大学)

地球環境・生活環境 2 (16:00~17:20)

座長: 加用 千裕 (日本LCA学会/東京農工大学)

人権としての環境: 環境工学への期待

渡邊 絢子 (資源・素材学会/環境資源工学会/秋田大学)

環境評価を支える分析化学

大平 慎一 (日本分析化学会/熊本大学)

建設事業における

持続可能な自然由来重金属等対策

門間 聖子 (地盤工学会/応用地質株式会社)

In Silicoモデリングを基盤としたOne-Health研究

伊藤 一秀 (日本建築学会/九州大学)

閉会 (17:20~17:30)

第37回環境工学連合講演会の総括

森口 祐一 (日本学術会議第三部会員/東京大学)

閉会挨拶

浅見 真理 (日本学術会議連携会員/国立環境研究所)